

		2016	2017	2018	2019	
環境会計	省エネ関連投資(百万円)	1.85	7.26	10.36	11.89	
地球温暖化防止	エネルギー使用量 (原油換算KL)	工場(泉北、金楽)	1942	2478	2742	2780
		研究所	136	131	127	128
		本社	24	21	20	20
		全社	2103	2631	2888	2929
		前年度比	1.046	1.251	1.098	1.014
	エネルギー原単位	工場(泉北、金楽)	0.7173	0.6925	0.6724	0.6524
		研究所	0.1544	0.1487	0.1442	0.1453
		本社	0.02807	0.02456	0.02339	0.02339
		前年度比	0.982	0.964	0.971	0.971
	エネルギー起源 CO2排出量 (t-CO2)	工場(泉北、金楽)	3915	5227	4911	4273
		研究所	268	259	216	179
		本社	50	42	43	32
		全社	4233	5294	5161	4485
PRTR法対応	上段：排出量(t) 下段：移動量(t)	泉北工場	11.2	7.9	9.5	7.9
		金楽工場	0.9	0.6	0.6	1.2
	全社	248.0	82.9	17.4	26.0	
		12.1	8.4	10.1	9.1	
	水資源	水使用量 (kt)	泉北工場 市水	15.6	19.7	18.9
工水			68.3	70.5	72.5	73.3
金楽工場 市水			7.4	8.0	6.6	8.0
工水			21.9	13.8	11.2	15.2

## 大阪府生活環境の保全等に関する条例第81条の25第2項の規定に基づく化学物質管理目標決定及び達成状況

事業所	藤本化学製品 泉北工場	
化学物質管理目標	管理化学物質種類	VOC (揮発性有機化合物)
	指標とする項目	上記管理化学物質の単位使用量当たりの大気への排出量の削減
	指標とする目標	酢酸エチル貯蔵タンクからの大気放出を削減する 2013年度大気放出量10.7%(実績)に対し、5年後(目標)5.7% 2018年度 大気放出量 <b>5.0%削減目標</b>
	達成実績	2014年度 7.5% 2015年度 7.8% 2016年度 6.3% 2017年度 6.2% <b>2018年度 1.7% (9.0%削減 達成)</b>
	指標とする目標 (調査中)	VOC対象物質の中からペーパー排出抑制の効果が期待出来る物質の調査を行い、その中の1点を選定し、該当物質の貯留タンクにブリーザーバルブを設置し、大気放出を削減する 2018年度大気放出量に対し、5年後の削減率50%
		2019年度 該当物質選定 (計画初年度) 2020年度